

ポ ー ア イ NEWS

2015 winter issue



一般財団法人 神戸マリナース厚生会

PORTISLAND HOSPITAL
ポートアイランド病院

発行日 / 平成27年12月

制作・編集 / 広報委員会



● 病院理念

ひかり輝く心身であれ
患者さまの
立場になって考えよ
責任をもって行動せよ

● 基本方針

- 複合施設** 都市群において、医療・介護・福祉を一体として提供いたします。
- 地域密着** 神戸市中央区、とりわけポートアイランド内の住民に対する身近な医療の安心を提供いたします。
- 後方支援** 急性期後の患者さまを在宅まで橋渡しをいたします。
- 教育実習** 学生実習・卒業後の就職の場として近隣の医療大学などと提携いたします。
- 国際交流** 主に東南アジアなどの医療・介護関連の学生を積極的に受け入れます。

● 挨拶

海外医療について

時々、エスコートドクターとしてお仕事をさせて頂いています。場所は、韓国、中国、東南アジアや欧米諸国、果てはアフリカと世界各国に行き、日本人の患者様を迎えに行きます。患者様の状態は、軽症から人工呼吸器が必要な重症患者様と様々です。そして、それぞれの国の医療事情を目にします。

日本にいますと、地方と都市、場所によって若干医療事情は違いますが、ほぼ同一レベルの医療を受けることができ、金額も差はなく、まるでそれが当たり前かと思ってしまう。しかし、仕事や旅行で海外へ行くと途端に事情は変わってきます。「ちょっとの間なら大丈夫。」や「いつも旅行保険に入っていくけれど、今回はいいや。」と海外旅行保険等に加入せずに行き、そんな時に限って事故や病気になり、大変な思いをする方々も実際に存在します。

国々によって医療費は変わってきます。例えば、アメリカ(特にハワイ)の医療費は高額で、治療内容にもよりますがICU(集中治療室)に入ると、一日200万円ほどかかってきます(5日いると1,000万円にもなります)。また、イギリスでは観光産業を推進するために、旅行客の医療費は無料というところもあります。中国、東南アジア等では、アメリカと比べると医療費は安くなりますが、それでも一回の入院で何百万とかがかかってくることも多々あります。それに付け加え、ひどい話では、患者様からお金をとるために、必要もないのに入院を長引かせたり、過剰な治療をしたりすることもしばしばみられます。また、入院費を払わないと退院させないと言って、どんどん入院費がかさんでいくケースもあります。

このように、一歩日本から出ると、医療費の事情も変わってきますので、旅行保険は必要かと思えます。また、よく「カードの付帯保険」でいいだろうと海外旅行に行かれる方もいます。軽症の病気ではそれで十分ですが、重症の場合は、あまりお勧めは出来ません。なぜなら、治療費・救済費には限度額があり、それが十分な金額でない場合があります。行かれる海外の場所によっては(アメリカなどの医療費が高額の国)、治療・救済費が無制限の保険の方が安心です。

このように旅行保険についてお伝えしたのも、エスコートドクターで重症の患者様を迎えに行く理由の一つに医療費の問題があるからです。本来は、人工呼吸器をしている患者様は出来るだけ安静にして、回復してから飛行機に乗るべきかと思いますが、こういった事情で危険を冒して日本に帰るという方が多いのが現状なのです。ですので、海外旅行に行く際は、こういったことも考えて海外旅行保険を選ぶべきかと思えます。



内科 鷺尾 美香

子どもたちのポスター展を開催しました

11月1日から8日にかけて、当院2階ロビーにて、「第7回 子どもたちのポスター展」を開催しました。廊下に小学校や中学校の生徒さんが描いた絵を展示し、広く地域のみなさまに見ていただけるようにしていただきました。

当展は、水上地区青少年育成協議会港島支部の主催、港島学園（神戸市立港島中学校・神戸市立港島小学校）、神戸市立港島幼稚園、ポートアイランド病院、神戸新交通（株）の協賛で、港島自治連合協議会が後援しているものです。

当院での開催は今年で3回目の開催となり、特に初日（1日）には受賞者への表彰式も行われ、大勢の方で賑わいました。



季節性疾患～感染性胃腸炎特集～

感染性胃腸炎の原因となるのは、主にノロウイルスやロタウイルスです。

その中でも今回はノロウイルスについて特集します。

ノロウイルス感染症とは？

ノロウイルスは、人体の小腸で増殖するウイルスです。主に冬場に流行します。非常に感染力が強く、ほんのわずかででも口から体内に入ると感染し、下痢と嘔吐を引き起こします。

2015年は新型のノロウイルスが発生していますので、警戒が必要です。

以前まではGII.4という株が多かったのですが、今年はGII.17株が検出されており、以前罹患した人でも症状がでる可能性が高くなります。

対策方法

- 石鹸と流水で15～30秒手洗いを行い、できれば使い捨てのペーパータオルで水気を拭き取るようにしてください。
- 胃腸症状が出現したときに、食事可能なら消化の良いおかゆ等を食べてください。なお、症状がひどい場合は早めに病院に受診しましょう。
- 症状がなくなっても、約1週間程度便の中にウイルスが存在します。その期間、消毒をおすすめします。

嘔吐物や下痢便の処理について

- ① ビニール袋2～3枚。使い捨ての紙タオルやマスク、手袋、ガウン（衣服を汚さないため）、また用途に応じて塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）を用意してください。
- ② 窓を開けて十分な換気をしながら、それぞれを身に付けて作業します。なお、ビニール袋は開いたままの状態にして、汚物をすぐに入れられるようにしましょう。
- ③ 床の清掃については、ウイルスが飛び散らないように外側から内側へと紙タオルで拭き取りましょう。その後、0.1%次亜塩素酸消毒液で出来るだけ広い範囲を拭き取ってください（高さ1mからの嘔吐でも、半径2～3mウイルスは飛散します）。拭き取った箇所が金属の場合、そのままでは腐食する可能性がありますので、10分程度おいてから水拭きしてください。
- ④ 最後まで手袋を着用しておき、辺りを触らないようにしてから汚染物と一緒にビニール袋に入れてしっかり口を縛ってから捨ててください。
- ⑤ 衣服などは、先程のセットを全て着用の上、使い捨てのペーパータオルなどで汚物を拭き取り、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いしましょう。その後、可能ならば熱湯消毒や0.1%次亜塩素酸消毒液に10分程度つけて（色落ちすることがあるので注意！）消毒後、家族の洗濯物と分けて洗濯しましょう。ドライヤーは乾燥したウイルスが飛散するので、使用しないようにしましょう。



主な症状

特に嘔吐をくり返します。他にも、下痢、腹痛、発熱が起こることがあります。免疫力がある方は症状が出ないこともあります。

潜伏期間

1～2日

感染経路

食品の中でも特に二枚貝（アサリ、カキ、ホタテなど）を加熱不十分で食べたり、感染者の嘔吐物や便の処理でウイルスが口に入ったりしたときに感染します。

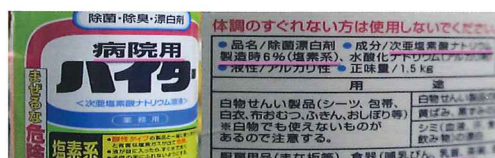
次亜塩素酸消毒液（ウイルス対策消毒液）の作成方法

0.1%消毒液の場合（嘔吐物、下痢便の処理用）

・水500mlに市販のブリーチをペットボトルキャップでおおよそ2杯（約10ml）を足して50倍に希釈すれば完成です！

0.02%消毒液の場合（手が触れる場所や、身の回りのものの消毒用）

・水1250mlに市販のブリーチをペットボトルキャップでおおよそ1杯（約5ml）を足して250倍に希釈すれば完成です！



第21回 地域医療セミナー 開催しました

糖尿病についての治療や薬の知識を紹介

10月21日(水)14時より、当院2階フロアにて、第21回 地域医療セミナー「糖尿病について」を開催しました。今回講師を担当したのは、内科 鷲尾医師です(当号ドクターコラムも執筆)。内容は、糖尿病についての治療や薬の知識などです。糖尿病は、別名「サイレント・キラー」と呼ばれるほど静かに進行する面を持っていると言われています。症状が現れたときにはかなり進行しており、合併症を引き起こす可能性が高いと言われています。

現在、日本には糖尿病患者が740万人以上もいると言われており、もはや「国民病」、「現代病」と言われるほど身近な病気となっています。初期のうちの改善が最も有効だとも言われており、聴講されたみなさまの関心も高く、熱心に聞き入っておられました。



※次回の地域医療セミナーは、2016年2月に開催予定です。

ISO内部品質監査について

当院では、患者様により良い品質のサービスを提供するために、平成24年にISO9001の認証を取得しております。品質管理委員会を立ち上げ、毎月委員会を開催しております。現在、病院でISOを取得しているところはまだ少数です。

ISOの規定により、年2回の内部監査を実施する必要があり、当院でも6月と12月の2回、病院職員による内部監査を行っています。

本年も12月10日に実施しました。職員自身が監査員になり、各部署がルールに則った業務を行っているか、マニュアル等をチェックしました。

品質管理委員会



内部監査風景